

## 令和5年度(2023年度)

### 社会福祉法人和光福祉会事業報告

#### 1) 学童保育 富岡児童クラブの設置運営

名称	富岡児童クラブ
場所	苓北町富岡 富岡保育園内（富岡小学校裏）
指導者	野田明子・赤尾陽子・古瀬朱梨
対象児童	小学校1年～3年生 特に必要がある場合には、4年生以上も可

##### 1 富岡児童クラブの内容

- ① 就労などで家に保護者がいない家庭の低学年児童の放課後に、児童が心豊かに安定して過ごせるような場と保護者に代わる人の提供。
  - ② 子ども達の縦割り関係の構築。
  - ③ 規則正しい学習習慣の形成。学校から帰ってきたらまず宿題をする。宿題がなかったら、学童クラブが用意したプリントをする。しかし子どもの教育の一番の責任者はその保護者であり、子どもの学力を確認して頂くためにも、宿題のチェックは必ず家庭でしていただく。
  - ④ 手作りのおやつにより、安全な食品を提供すると共に、買い食いや市販のどぎつい味のお菓子からなるべく子どもを遠ざける。
  - ⑤ 海を始めとした自然の中での様々な体験や戸外で体を動かす様々な遊びを提供し、スマホゲーム等で家の中に引きこもりがちな生活からの脱却を図る。またけん玉やビュンビュンゴマの色々な技に挑戦し達成感を味わわせる。将棋にも興味があれば親しんでみる。
  - ⑥ ピアノカやマリンバを使った合奏や合唱の練習を通して、楽しい音楽体験と友達と協調することの心地よさを味わわせる。
  - ⑦ 様々な具体的な場面を通して、諦めないで努力する楽しさを味わわせることを第一に取り組む。
- 以上のことを目標に、計画を立てて活動した。

##### 2 児童クラブの生活

- ① 開設日及び開設時間年間289日開設した。（日曜日・祝日・盆・年末年始はお休み）

平常	月曜日～金曜日	午後12時30分～午後6時30分まで
	土曜日	午前 8時00分～午後5時00分まで
春・夏・冬休み		
	月曜日～金曜日	午後 8時00分～午後6時30分まで
	土曜日	午前 8時00分～午後5時00分まで

## デイリープログラム

PM 1:00～3:30	帰園・宿題・音読・プリント
PM 4:00～	おやつ・お掃除
PM 4:30～	遊び・本の読み聞かせ (園バス利用者は、バスで送る)
PM 6:00	帰宅

## 3 月謝

月額5,000円、9日未満は3,000円（おやつ代込）、おやつは保育園と同じ手作りのもの

保険料2,500円(年間3,800円のうち)

長期休暇の場合は、1日350円（給食費）の追加。

## 4 在籍状況

2023年度	富岡小学校	志岐小学校	都呂々小学校
1年生	10	2	1
2年生	9	1	1
3年生	7	1	1
計	26	4	3
総計	33		

## 2) 富岡保育園の設置運営

名称	富岡保育園
種別	保育所
住所	熊本県天草郡苓北町富岡2476-1
定員	40名（2023年度より定員減）

園児数 2023年度の園児数(定員40名 2023年度から定員減)

年齢	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
4・5歳	17	17	17	17	17	17	17	17	17	17	17	17
3歳	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9

1・2 歳	8	8	8	10	10	10	10	10	10	9	11	11
0歳	3	3	4	5	5	5	5	5	8	6	7	8
計	37	37	38	41	41	41	41	41	44	41	44	45

職員数	園長	1名	子育て支援員	1名	
	保育士	10名	学童支援員	1名	
	栄養士	1名	保育補助	1名	
	調理員	2名	運転手	1名	計18名

## 2023年度富岡保育園事業報告書

### I. 保育理念

- ・和やかな表情と愛情深い言葉で子どもに接し、常に子どもの笑顔を羅針盤に自己の保育を振り返り、子どもの自我の発達を助長し、基本的信頼感をしっかり確立した健康で意欲にあふれた子どもを育てる。
- ・子育ての負担感の緩和を図り、安心して子育てできる環境を整える。

### II. 保育方針

- ・保育に関わる全ての職員が協力し合い、養護と教育の一体的な展開を図り、保育の内容の質を高め充実させる。
- ・子どもの発達に応じた環境を豊かに整え、自らの興味関心をもって自発的に環境に関わり、チャレンジしたことへの充実感や満足感を味あわせ、一人一人の子どもに「やればできた」という経験を通して「自信」を始めとした様々な心情・意欲・態度(全体計画にある卒園するまでに育ててほしい10の姿)を育てる。特に遊びを通して道徳性と思考力の基礎を育てる。

### III. 保育目標

- ・十分に養護の行き届いた環境の下にくつろいだ雰囲気の中で、子どもの様々な欲求を満たし、意欲的に生活できるようにする。
- ・保育士との信頼関係を基に積極的に園での生活を楽しみ、友達と触れ合う中で、相手の人権を尊重することができるようになる。

以上の「保育理念」・「保育方針」・「保育目標」を具体的に表した全体計画に基いて保育を進めた。

#### IV. 自己評価

3歳以上児では運動に力を入れ、毎朝安田式の運動を1時間取り入れた。おかげで体幹が育ち、運動会のドミノ前転では、体が横に流れる子どもは一人もいなかった。

2024年2月に開催されたほほえみ発表会で見られた子ども達の姿は素晴らしかった。どの子どもどの子どもやる気に満ち溢れ自信満々に演技し、「できるよ！見とって～」オーラが舞台から溢れ出ていた。しかもその発表の内容が合奏（2・3・4歳の打楽奏、4歳児のピアノカ奏モルダウ、5歳児のマリンバ奏道化師のギャロップ）にしるオペラ（泣いた赤鬼）にしるレベルが高く、その完成度が高かった。これも沖吉・渡邊先生の指導に職員がついて行けたからであろう。

子どものやる気に火を点ける保育は、主体性を大事にした保育とは言えるであろう。「自信と意欲に溢れた」子どもを育てることを当園の保育目標としているが、それは十分に達成されていた。また年間を通して取り組んだ岡田先生の運動遊びと安田式体育遊びは、子どもの体の発達を促すのに大きな効果があった。幼児にとって先ずは生活リズムの確立と身体育での運動が大事と認識できた。

保護者への保育の情報公開として今年度はドキュメンテーションを作成し、頻繁に玄関に掲示した。お迎えの時などに見てくださり、速報的に掲示するので園日よりとは別の味わいがあったようだ。

#### V. 実施した行事

行事については、最終ページの「2023年度行事表」に記す。

#### VI. 保健・安全・給食

##### 1 保健について

登園時において、子どもの健康状態を観察するとともに、保護者から子どもの状態について報告を受けるようにし、保育中に異常が発見された場合には、保護者に連絡すると共に医師に相談する等、臨機に適切な処置を講ずるよう努めた。

また定期的に身体測定を行うとともに、嘱託医による内科及び歯科の健康診断を実施し、健康や発達状態の把握等に努めた。

5類になったとしても新型コロナウイルス感染症に注意しなければならない。体温計測による体調管理、手洗いの励行、活動後の消毒の徹底、

3密（密集・密接・密閉）をさける等基本原則の徹底に努力した。また衛生管理マニュアルをもとに消毒の徹底及び手洗いの励行にも努めた。

## 2 給食について

給食は、子どもの健康、発育、発達に欠くことが出来ない極めて重要なものであり、その実施に当っては、乳幼児の必要な栄養量の確保、嗜好を生かした調理を行うと共に将来のよい食習慣の基礎（薄味・野菜を食べる・規則正しい食事・栄養バランスの取れた食事）を養うようにし、また、食文化を子ども達に伝えるべく、行事食や季節にも配慮し、旬の野菜を献立に取り入れるよう心がけた。

この40年間行ってきたことだが、おかずを主采・副菜・（時に副々菜）・汁物とし、午前午後のおやつも手作りで提供した。また初期・中期・後期の離乳食をバラエティー豊かに展開し、幼児食への移行食にも配慮した。2024年では玄米給食も取り入れたいと思っている。

## 3 食育の推進

今年も保育園の菜園をフル活用し、野菜くずを利用した元気野菜作りに取りくんだ。

JA苓北さんや保護者の方の支援を受けながら、野菜の栽培を園児と共におこない、栽培から収穫までを経験することで、園児が野菜との楽しい出会いができるようにし、またクッキングを頻繁に保育に取り入れ、料理の楽しさを十分子どもに体験させ、よって将来の食生活を豊かに展開できる力を養うよう努めた。

## 4 事故防止について

事故防止は保育の大きな目標であることを認識し、保育中における子どもへの安全配慮その他事故防止については常に留意した。

また、機会あるごとに交通ルールの遵守指導（天草警察署による交通安全教室の開催等）や避難訓練等火災予防活動をすると共に、保護者に対しても子どもの事故防止について認識を深めるための協力を求め、天草警察署主催の保護者対象の交通安全教室も開催した。

## VII. 保育環境の整備について

園児数の減少により予算がかなり落ち込み、簡単に新しい遊具を入れることはできにくくなっている。なるべく今あるものを大切にすることに心がけたい。

そのため、月4回の園独自による安全点検を励行し、より安全な環境作りに努めた。A氏に遊具の修復をお願いするようになって、今年で9年目である。

船舶用のペンキを使い、徹底した錆取り、6回までのペンキの塗りこみなど、2023年度もお願いした。

#### VIII. 地域活動事業の実施について

地域に開かれた社会資源としての保育園を地域住民等のために活用する一環として、

例年富岡高齢者大学の会員からふれあい参加希望者を募り、その方たちと年5回のふれあい会を実施することにしていた。しかし2020年度以来この4年間、新型コロナウイルス感染症の感染を防ぐ為に老人会の方から断られていたが、2023年度では4年ぶりに高齢者大学の方が参加して下さった。運動会や発表会は観客席がにぎわい、子どもたちも張り切って発表した。

伝承を初めて33年目に当たる富岡の伝承芸能である「シャギリ」（平成2年度より始めた）は、保存会の先生の指導を受けて、2023年度も継承することができた。

#### IX. 育児講演会

給食のマナーを始めとして今の園児の状態を見ると、家庭教育力の不足を切に感じる人が多い。しかしそのことを保護者に気づいて頂くのは、至難の技である。

2023年度は、県教育委員会から親の学びプログラムをしてほしいとの依頼を受けていたので実施したいと考えていたが、天草市一町田の生田歯科の藤原先生の講演会を2回開催することに追われて、親の学びはできなかった。学びプログラムは、講師の話の話を聞くといった子育て講座ではなく、自分達同士で考え合う時間を作ることがメインである。年1回の保育面談で問題を把握し、それを親の学びプログラムに活かせたらと考えている。

また苓北中学校校区の保小中連携のテーマのノーテレビデーの推進を2023年度も続行したが、スマホを禁止する家庭が出てきており、効果がでてきた。

読んでもらえる園便り作りにも、さらに努力したい。

#### X. 職員研修について

これまでの未満児保育を改善するために2021年度から担当制の研修会を継続して受講してきたが、2023年度もその研修を続けてきた。

職員の資質向上を図るため、保育団体に依る研修会はもちろんのこと、園内研修会を更に充実させ全職員を挙げて、研修に取り組んでいこうと考えていたが現実には上手くいかなかった。特にコロナによりオンラインの研修が多くなっているため、積極的に利用したが配信を見逃した職員がその後研修を受けたが確認することを怠ってしまった。

これまでは研修会に出しても、復命してもらう時間が取れなかったなのでその時間を確保し、ひとりの研修をみんなの研修に広げる努力をしていきたい。

#### XI 第三者評価

中身の向上が何よりも大切な時代という認識に鑑み、第三者評価を受ける準備にかかっていくべきではあるが、評価を受けるメリットがまだ見えず、今年も見送りたい。

#### XII 職員処遇の改善

2023年度が一番の改善目標は職員処遇であり、2023年度は定員減をしたおかげで予算にゆとりが生まれた。園長・主任を除いた他の職員の4号棒アップを実施することができた。処遇改善加算Ⅱを処遇加算手当として、また処遇改善加算Ⅲを処遇改善特例手当として配分することができた。2024年度からまたきつくなると考えられるが、人件費積立金取崩を行いながら職員処遇だけは実施していきたい。現状では平成24年度を基準とすると総支給額が平均して148.7%増加しており、国の指示より34.5%高くなっている。

精一杯給与を上げているので、2024年度は1000万の赤字が見込まれる。

## 2023年度実施行事表

自 2023年4月1日 至 2024年3月31日

4月 1日（土）	2023年度保育スタート
4月 3日（月）	入園・進級式 学童も参加
3月15日（土）	歓迎遠足（3歳以上児のみ）ビジターセンター
5月10日（水）	花祭り（園児のみ）
5月25日（木）	サッカー教室
6月10日（土）	親子交通安全教室【天草警察署】 育児講座「講師 藤原康生先生」 「嘔む（哺乳）から始まる子どもの未来」 ～脳の発達、睡眠、視力、快便と嘔む（哺乳）こととの深い関係 給食試食会（お弁当配布）
7月 1日（土）	救急法研修（職員）
7月13日（木）	サッカー教室
7月14,15日（金・土）	年長児サマーキャンプ シードーナツ
8月 2日（水）	人形劇「三匹の子ぶた」
8月22日（月）	夏祭り（園児・学童）
10月14日（土）	ふれあい運動会
10月26日（木）	サッカー教室
11月 7日（火）	苓北町キッズサッカー交流会
12月 9日（土）	保育参観・育児講座 講師 福音館書店上田紀人先生 給食試食会として弁当配布
12月29日（金）	年末年始休み
～2024年 1月3日（水）	
2月17日（土）	ほほえみ発表会 会場：富岡公民館
3月23日（土）	卒園式
3月31日（日）	令和5年度保育終了

### その他（行事計画以外の活動）

- ① 個人面談（5月）
- ② 郷土芸能保存会による「富岡保育園シャギリ」指導  
毎週水曜日午前8:30～9:00
- ③ 毎週金曜日 年長・年中児 りんせんスイミングスクール
- ④ 沖吉けい子先生童謡教室 毎月第3木曜日 年少・年中・年長
- ⑤ 渡辺まどか先生リトミック・合奏指導 月2回 1歳児から
- ⑥ 岡田聖史先生運動教室 毎月第1月曜日 年12回 年少・年中・年長